

平成31年 1月市長定例記者会見

日 時：平成31年1月8日（火） 午後1時30分～午後2時

場 所：射水市役所会議室302

報道出席者：北日本新聞、富山新聞、北陸中日新聞、読売新聞、北日本放送、チューリップテレビ、ホットライン KOSUGI

当局出席者：市長、企画管理部長、企画管理部次長、未来創造課長（司会）、都市計画課長、射水市民病院経営管理課長、農林水産課水産係長、政策推進課長、管財契約課長

質疑応答の概要

Q1. 新年を迎え、市政運営の抱負と職員に求めることについての市長の考えを伺いたい。

A1. 市政運営については、大きな課題として2つ捉えている。1つ目は、少子高齢化、人口減少について。地方創生のいろいろな取組をしてきたが、様々な可能性を生かしながら失敗を恐れずに勇猛果敢にチャレンジをしていきたい。2つ目は、持続可能な健全財政を作ること。今年も行財政改革をしっかりと進めていきたい。昨年12月議会で公共施設の使用料・手数料の見直し・改正についての議決を得た。施設の維持管理や修繕などは、市民から納めていただいた税金を財源としており、施設を利用していない方にも一定の負担をいただいている。そのため、利用者には適切な受益者負担をいただくべきであり、昨年見直しを検討した。その結果、ほとんどの施設の使用料が値上がりをするようになったがご理解をお願いしたい。なお、4月からの適用ということで、それまでにしっかりと説明をしながら混乱等の無いように、また、市民の理解を得られるように努めていく。また、12月議会では、公共施設の再編方針案も説明をした。春までに再編方針案を決定し、その後、個別施設の検討を2年ほどかけて詰めていきたい。現在所有している施設を使用し続けていけば、いずれ大規模改修や建て替えが必要となり、全ての施設を維持することは財政的に不可能である。このことを共通認識として持ち、今の段階から施設のサービスを維持し、施設の魅力を高められるより良い方法について、地域、業者、関係団体、議会の皆さんとしっかりと議論を進めていきたい。これらに取り組みながら未来世代から選ばれるまちづくりを更に進めていきたい。

職員については、未来に向けての地ならしと積極的なチャレンジが求め

られている。具体的な提案やアイデアを未来に向けてどのように生かしていくのかという観点を持って職務に臨むことを期待する。

Q 2 . 昨年の免震ダンパー問題についての現在の進捗状況を伺いたい。

A 2 . 昨年 1 1 月に KYB 社が来庁し、できれば年内を目途に交換するかどうかの返事をしたいとのことであったが、年内には具体的な返答はなかった。正式な文書による報告を受けているわけではないが、担当者レベルで KYB 社に問い合わせたところ、市庁舎に使用されている免震用オイルダンパー 4 基のうち 3 基は大臣認定基準（減衰力 ± 1 5 %）に対する不適合製品であり、残る 1 基についても市の納入基準（減衰力 ± 1 0 %）に対する不適合製品であった。そのため、免震用オイルダンパー 4 基すべてを交換する旨の連絡を受けている。詳細は文書をいただいていないため不明な点もあるが、KYB 社に対しては文書による報告を求めており、KYB 社側についてもそれに応じると聞いている。仮にこの内容で正式な報告を受けた場合には、4 基すべて不適合品であるため速やかに交換を求めていく。市庁舎は、災害時の初動体制の中で拠点となる施設を目指して免震装置を導入したことからも最優先に製品を交換するよう強く求めていく考えである。

Q 3 . オイルダンパーの件に関連して、返答すると言いながらしてこなかったこと、正式な報告がないことについて KYB 社にはどのような対応を求めているのか。

A 3 . 正式な文書による報告を求めている。大臣認定基準に合致しない、あるいは、市の求めた基準に合致しないとの報告は受けているが、具体的にどのような内容で、どの程度合致しないのかといった細かい点も含めた正確な文書を求めている。

Q 4 . 特段、不誠実だという認識ではなく作業が遅れている程度の認識、受け止めか伺いたい。

A 4 . 昨年来庁した際には、年内に返答するとの話であったが、年内に返答はなく市から問い合わせをして初めて報告を受けた。市としては、このような内容を早く正確に知った上で誠実な対応を求めていきたい。市としても我慢をしているが、我慢の限界に来ている。

Q 5 . 免震ダンパーの関連が基準を満たしていなかったことに対してどのように考えているか。また、KYB 社から改めて面会を求められているのか、正式な報告を受ける見通しについて伺いたい。

A 5 . あってはならない話である。様々な地震災害が各地で発生している中で、市民の生命と安全を守るために免震装置を導入した。これが基準に合致しないと、初動体制を十分に取れるのか市としても不安を感じており、市民にも大きな不安を与える。大変許しがたい行為である。正式な報告があれば、速やかに最優先で交換してほしい。また、具体的な見通しは不明である。

Q 6 . 4 基全てが不適合ということで総取替になると思うが、具体的にいつ頃取り替えるのか、どのくらいの期間がかかるのか伺いたい。

A 6 . KYB 社側からは、はっきりとしたスケジュールは示されていない。ただ、KYB 社が夏以降に生産能力を引き上げることから、それ以降になるのではないかと考えるが、最優先での交換を求めている。